



2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月30日

上場会社名 株式会社三ツ知 上場取引所 東・名
 コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 和志
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長 (氏名) 村越 康幸 (TEL) 0568-35-6350
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績(2019年7月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	10,204	△6.9	161	△72.4	205	△68.8	139	△70.0
2019年6月期第3四半期	10,956	3.1	586	28.6	659	37.7	466	△25.9

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 155百万円(△66.2%) 2019年6月期第3四半期 460百万円(△39.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	55.25	—
2019年6月期第3四半期	184.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	15,741	8,501	54.0
2019年6月期	15,535	8,468	54.5

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 8,501百万円 2019年6月期 8,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	30.00	—	35.00	65.00
2020年6月期	—	13.00	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日~2020年6月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期3Q	2,652,020株	2019年6月期	2,652,020株
② 期末自己株式数	2020年6月期3Q	120,616株	2019年6月期	120,503株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期3Q	2,531,474株	2019年6月期3Q	2,531,558株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 販売実績の状況	12
(参考資料)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内では雇用環境に回復基調が見られたものの、米国及び中国の貿易摩擦の長期化の影響等に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による経済活動の停滞等により、先行きは非常に厳しい局面を迎えております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、自動車メーカーが国内、海外共に一時生産を停止しており、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループでは、経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の第4年目として、株式会社三ツ知及び連結子会社でありました株式会社三ツ知春日井との合併により、今まで以上の業務効率化等を実施し、対処すべき課題の解消及び中期経営計画の達成に取り組んでおります。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症による生産調整による海外向け輸出製品の受注減少の影響等により、すべてのセグメントが減収となり、売上高は102億4百万円（前年同期比6.9%減）となりました。利益面につきましては、減収の影響及び設備投資による製造原価の増加等により、営業利益は1億61百万円（前年同期比72.4%減）となりました。また、経常利益は2億5百万円（前年同期比68.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億39百万円（前年同期比70.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

海外向け受注が減少し、売上高は83億42百万円（前年同期比8.7%減）となりました。利益面につきましても、原価低減活動を行ったものの、減収の影響及び設備投資による経費の増加により、営業利益は1億67百万円（前年同期比57.5%減）となりました。

②米国

新規立ち上げの遅れにより得意先からの受注が減少し、売上高は9億14百万円（前年同期比6.5%減）となりました。利益面につきましても、輸入製品の増加及び新規品製造準備のための諸経費の増加、並びに労務費の増加による売上原価の増加等により、8百万円の営業損失（前年同期は51百万円の営業利益）となりました。

③タイ

タイからの輸出の減少に伴うタイ国内の自動車生産台数減少の影響等による受注の減少で、売上高は15億3百万円（前年同期比11.9%減）となりました。利益面につきましても、減収の影響により、営業利益は35百万円（前年同期比70.7%減）となりました。

④中国

得意先からの受注減少等により、売上高は2億79百万円（前年同期比22.1%減）となりました。一方利益面につきましても、減収により固定費を賄えず、22百万円の営業損失（前年同期は4百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億6百万円増加し、157億41百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ5億5百万円減少し、93億75百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具、建物及び構築物の増加等により、前連結会計年度末に比べ7億11百万円増加し、63億66百万円となりました。

負債の部では、流動負債が1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ4億13百万円減少し、33億14百万円となりました。また、固定負債については、社債は減少したものの、長期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ5億85百万円増加し、39億25百万円となりました。

純資産の部では、その他有価証券評価差額金の減少等があったものの、利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加等により、85億1百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.5%から54.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億58百万円減少し、37億7百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1億71百万円、減価償却費5億31百万円、売上債権の減少額2億30百万円等による資金増があり、一方で仕入債務の減少額4億53百万円、法人税等の支払額2億7百万円等による資金減により、2億59百万円の収入(前年同期比61.9%減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、保険積立金の払戻による収入2億74百万円、有形固定資産の売却による収入10百万円の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出12億96百万円等による資金減により、10億54百万円の支出(前年同期比201.2%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入14億54百万円の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出5億70百万円、社債の償還による支出2億9百万円、配当金の支払額1億21百万円等による資金減により、5億19百万円の収入(前年同期は3億44百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年1月31日に公表いたしました予想から修正をしております。

詳細につきましては、2020年4月30日公表の「業績予想の修正及び期末配当予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,965,980	3,707,467
受取手形及び売掛金	2,240,598	2,037,434
電子記録債権	920,497	902,548
たな卸資産	2,569,766	2,395,054
その他	184,263	332,995
流動資産合計	9,881,105	9,375,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,419,451	1,711,287
機械装置及び運搬具(純額)	1,747,846	2,156,848
土地	1,513,991	1,521,389
リース資産(純額)	78,137	194,898
建設仮勘定	46,238	137,763
その他(純額)	198,179	167,300
有形固定資産合計	5,003,844	5,889,488
無形固定資産		
その他	148,395	129,759
無形固定資産合計	148,395	129,759
投資その他の資産		
投資有価証券	169,398	136,645
その他	333,082	210,436
貸倒引当金	△220	△220
投資その他の資産合計	502,261	346,862
固定資産合計	5,654,501	6,366,109
資産合計	15,535,607	15,741,610

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,425,522	845,984
電子記録債務	696,845	824,989
1年内償還予定の社債	209,280	209,280
1年内返済予定の長期借入金	658,362	812,461
リース債務	35,958	46,922
未払法人税等	115,854	21,117
賞与引当金	2,882	81,091
役員賞与引当金	13,985	—
その他	569,410	472,608
流動負債合計	3,728,101	3,314,454
固定負債		
社債	792,520	583,240
長期借入金	2,219,428	2,948,947
リース債務	94,445	192,399
役員退職慰労引当金	55,849	12,497
退職給付に係る負債	78,177	93,724
その他	98,852	94,447
固定負債合計	3,339,273	3,925,256
負債合計	7,067,375	7,239,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	7,303,457	7,321,818
自己株式	△133,924	△134,164
株主資本合計	8,179,863	8,197,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,980	△27,149
繰延ヘッジ損益	—	△2,189
為替換算調整勘定	290,348	333,254
その他の包括利益累計額合計	288,368	303,915
純資産合計	8,468,231	8,501,900
負債純資産合計	15,535,607	15,741,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)
売上高	10,956,836	10,204,456
売上原価	8,823,621	8,620,137
売上総利益	2,133,214	1,584,318
販売費及び一般管理費	1,546,715	1,422,322
営業利益	586,499	161,996
営業外収益		
受取利息	5,686	5,382
受取配当金	2,517	2,572
為替差益	—	280
受取補償金	—	21,437
作業くず売却益	19,785	11,907
その他	87,156	38,859
営業外収益合計	115,146	80,440
営業外費用		
支払利息	20,842	24,470
災害による損失	6,174	—
為替差損	154	—
その他	15,031	12,444
営業外費用合計	42,203	36,914
経常利益	659,442	205,521
特別利益		
保険解約返戻金	—	94,491
特別利益合計	—	94,491
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6,266
役員退職慰労金	—	122,394
特別損失合計	—	128,661
税金等調整前四半期純利益	659,442	171,351
法人税、住民税及び事業税	179,791	58,790
法人税等調整額	13,018	△27,311
法人税等合計	192,810	31,478
四半期純利益	466,631	139,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	466,631	139,872

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	466,631	139,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,049	△25,169
繰延ヘッジ損益	—	△2,189
為替換算調整勘定	21,822	42,906
その他の包括利益合計	△6,227	15,547
四半期包括利益	460,404	155,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,404	155,420
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	659,442	171,351
減価償却費	456,962	531,609
のれん償却額	43,578	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	80,720	78,209
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,415	△13,985
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	194	14,416
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,520	△43,351
固定資産売却損益(△は益)	△1,535	△503
投資有価証券評価損益(△は益)	—	6,266
受取利息及び受取配当金	△8,204	△7,954
保険解約損益(△は益)	△38,506	△100,174
支払利息	20,842	24,470
役員退職慰労金	—	122,394
売上債権の増減額(△は増加)	△38,015	230,043
たな卸資産の増減額(△は増加)	△398,518	178,572
未収入金の増減額(△は増加)	△11,136	△62,673
仕入債務の増減額(△は減少)	91,188	△453,412
未払金の増減額(△は減少)	45,310	13,132
未払費用の増減額(△は減少)	△19,998	△26,909
その他	△82,514	△58,871
小計	789,874	602,629
利息及び配当金の受取額	8,204	7,954
利息の支払額	△22,895	△26,168
役員退職慰労金の支払額	—	△122,394
法人税等の支払額	△147,884	△207,797
法人税等の還付額	54,573	5,741
営業活動によるキャッシュ・フロー	681,872	259,964

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△381,203	△1,296,667
有形固定資産の売却による収入	6,840	10,439
投資有価証券の取得による支出	△2,189	△2,204
保険積立金の払戻による収入	89,834	274,753
その他	△63,280	△40,577
投資活動によるキャッシュ・フロー	△349,998	△1,054,257
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	630,000	1,454,130
長期借入金の返済による支出	△542,688	△570,798
セール・アンド・リースバックによる収入	49,368	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△60,092	△33,177
社債の償還による支出	△257,280	△209,280
自己株式の取得による支出	△133	△239
配当金の支払額	△164,030	△121,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344,856	519,344
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,263	16,435
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,246	△258,513
現金及び現金同等物の期首残高	4,089,657	3,965,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,071,411	3,707,467

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS第16号「リース」の適用

国際財務報告基準を適用する在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を、第1四半期連結会計期間より適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、当会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において固定資産の有形固定資産のリース資産が119,332千円、流動負債のリース債務が8,715千円、固定負債のリース債務が114,042千円それぞれ増加しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8,100,563	970,924	1,526,734	358,614	10,956,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,036,919	7,652	180,231	409	1,225,213
計	9,137,482	978,576	1,706,966	359,023	12,182,049
セグメント利益	393,935	51,639	122,630	4,475	572,681

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	572,681
セグメント間取引消去	13,817
四半期連結損益計算書の営業利益	586,499

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,685,971	908,407	1,330,265	279,812	10,204,456
セグメント間の内部売上高 又は振替高	656,723	6,474	172,971	34	836,203
計	8,342,694	914,881	1,503,236	279,847	11,040,659
セグメント利益又は損失(△)	167,346	△8,477	35,935	△22,391	172,413

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	172,413
セグメント間取引消去	△10,416
四半期連結損益計算書の営業利益	161,996

(重要な後発事象)

(コミットメントライン契約締結)

当社は、2020年4月30日開催の取締役会において、株式会社三菱UFJ銀行と総額10億円のコミットメントライン契約の締結を決議し、同日付で契約を締結いたしました。詳細につきましては、2020年4月30日公表の「コミットメントライン契約の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第3四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第3四半期 連結累計期間 (千円)	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	4,707,588	4,097,940	△13.0	6,234,625
	ウインドウレギュレーター用部品	1,090,043	997,414	△8.5	1,432,475
	ロック用部品	557,497	511,679	△8.2	739,807
	エンジン用部品	1,668,464	1,588,900	△4.8	2,210,360
	足回り用部品	1,197,911	1,092,380	△8.8	1,587,267
	その他	1,129,108	1,266,769	12.2	1,512,682
	小計	10,350,614	9,555,085	△7.7	13,717,220
その他	606,221	649,371	7.1	850,328	
合計		10,956,836	10,204,456	△6.9	14,567,549

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	2,174,714	19.8	2,041,748	20.0	3,041,793	20.9

(参考資料)

2020年6月期 第3四半期 決算発表参考資料

2020年4月30日

1. 連結業績

(単位：百万円、%、()は売上高比率)

	前年同四半期 2018.7~2019.3	当第3四半期 2019.7~2020.3	増減額	増減率 %	通期予想 2019.7~2020.6	対前年 増減率%
売上高	10,956 (100.0)	10,204 (100.0)	△752	△6.9	— (—)	—
営業利益	586 (5.3)	161 (1.6)	△424	△72.4	— (—)	—
経常利益	659 (6.0)	205 (2.0)	△453	△68.8	— (—)	—
親会社株主に 帰属する純利益	466 (4.3)	139 (1.4)	△326	△70.0	— (—)	—
1株当たり純利益	184円33銭	55円25銭			—	—
設備投資	414	1,291	876	211.6	—	—
減価償却費	456	531	74	16.3	—	—
為替レート(USD)	110.82円	109.10円			108.00円	
為替レート(THB)	3.40円	3.53円			3.50円	
為替レート(CNY)	16.55円	15.70円			15.50円	
連結子会社数	6社	5社			5社	

2. セグメント情報

(単位：百万円、%、()は構成比、上段は売上高、下段[]は営業利益)

	前年同四半期 2018.7~2019.3	当第3四半期 2019.7~2020.3	増減額	増減率 %	通期予想 2019.7~2020.6	対前年 増減率%
日本	9,137 (83.4) [393]	8,342 (81.8) [167]	△794 [△226]	△8.7	— (—) [—]	—
米国	978 (8.9) [51]	914 (9.0) [△8]	△63 [△60]	△6.5	— (—) [—]	—
タイ	1,706 (15.6) [122]	1,503 (14.7) [35]	△203 [△86]	△11.9	— (—) [—]	—
中国	359 (3.3) [4]	279 (2.7) [△22]	△79 [△26]	△22.1	— (—) [—]	—
セグメント 間取引消去	△1,225 (△11.2) [13]	△836 (△8.2) [△10]	389 [△24]	—	— (—) [—]	—
合計	10,956 (100.0) [586]	10,204 (100.0) [161]	△752 [△424]	△6.9	— (—) [—]	—

3. 連結経常利益増減要因 4. セグメント別業績の推移

(対前年同期比較)

(単位：百万円、上段は売上高、下段[]は営業利益)

(単位：百万円)		2016/6期	2017/6期	2018/6期	2019/6期	2020/6期(予)	
要 因	金額						
	増益	日 本	10,656 [287]	11,291 [403]	11,779 [319]	12,120 [356]	— [—]
		米 国	1,240 [73]	1,230 [65]	1,295 [66]	1,297 [46]	— [—]
		計	147				
減益	減産の影響	△334					
	限界利益率の悪化	△172					
	諸経費増加	△65					
計	△571						
差引営業利益の増減	△424						
営業外収支の増減	△29						
差引経常利益の増減	△453						
合計		13,380 [612]	13,440 [604]	14,174 [548]	14,567 [585]	— [—]	